

地域振興券発行には 十分な対応を

公明党

問 総額約24兆円の緊急経済対策が決定され、地域振興券発行が盛り込まれた。区長はどのような認識と評価を持っているか。

地域振興券は、発行主体を市区町村とし来年4月までに配布することになっている。我が区の有効的な対応をどの様に考えているか。



買い物でにぎわう商店街

答 不況の大きな要因が、消費喚起のための緊急的対策の1つであると認識している。区内の商店街で使ってもらえるよう商店街連合会等と協議しているが、国の指導もふまえて適切に対応したい。

●乳幼児医療費の就学前までの所得制限を撤廃すべき

問 我が党は、子育て支援対策の一環として以前から乳幼児医療費無料化制度の改善を求めてきた。

乳幼児医療費の所得制限を撤廃している区は11区であり、周辺区でも撤廃している。周辺区との公平性及び子育て支援の一層の充実を図るために、厳しい財政環境だが、乳幼児医療費の就学前までの所得制限を撤廃すべきと考えるが、区長の所見を伺う。

問 区民生活の深刻な実態をみると、「できることはすべてやる」という立場で積極的な対策が求められる。小規模企業特別融資の連帯保証人制度は、同融資が利用できない最大の理由であり廃止せよ。高齢者事業団などの仕事を拡充し、緊急に高齢者の就業の場を確保せよ。乳幼児医療費助成の所得制限は、子育て支援としてもちろんのこと不況対策の一環としても廃止を早急に決断せよ。

答 小規模企業特別融資の連帯保証人制度は、返済履行の担保であり廃止は困難である。高齢者事業団等の受注拡大については、今後も引き続き支援をしていくが、就労施設の確保は人材センター等の体制整備も必要となるので早急な実施は困難と考えている。乳幼児医療費助成の所得制

●学校給食の民間委託を見直せ

調理師を従事させていた事件で、重大なことは、これまでも指摘されてきた民間委託の制度的な欠陥が露呈したことだ。区教委は、安全衛生教育と対策をどう実施してきたのか。この事件をきっかけに、父母や関係者から民間委託について改めて見直すべきとの声が急速に高まっているが、見解を伺う。

そのために必要な財源については、厳しい財政環境にあるので、行政改革を推進させる中で生み出していききたいと考えている。

限は、少子化対策面から撤廃する方向で予算編成を行っていききたい。



シルバー人材センターにおける作業風景

学校給食の民間委託会社が、検便結果報告書を偽造し、

C-1運動の再検討を

民主クラブ

問 C-1運動の開始以来、行政を取り巻く社会経済情勢も変化した。都区制度改革も控えている。地方分権推進委員会でも「国と地方公共団体の関係を現行の上下・主従関係から新しい対等・協力の関係へと改めなければならない」と指摘している。C-1運動の基本理念が、これらの時代意識・問題意識に答え得るか再検討すべきと考えるが、区長の考えを伺う。

は、主に、職員の意識改革、職場の活性化、接遇の向上の課題を検討している。これらの課題に加え、地方分権の目的・理念の徹底、実践への取り組みについても検討し、3月までに一定の結論を得たい。



C-1の導入例

C-1運動は、始めてから時間経過し、職員の意識も薄れつつあることから、現在、再構築に向けて検討を進めている。C-1運動の再構築の検討の中で

答 委託契約において細菌検査の実施等を義務付け、十分な社員教育をするよう指導しているが、今後一層安全衛生管理を徹底していききたい。今回のような事例が再び起こることがないよう管理体制をより強化するのは当然だが、これをもって委託制度そのものを見直す必要はないと考える。

●複数教員による指導の研究を

問 横浜市本町小学校では、1人の教師が1クラスを担当する学級制度を廃止し、1学年を1クラスにまとめ、従来の学級担任の教師が全員で1学年全体を見るところという試みが行われている。学習困難の克服にも成果があったと報告されている。現実的には様々な困難があると思うが、研究する価値はある。教育長の考えを伺う。

答 複数教員の指導も効果的と考えており、本区でもチームティーチングという指導方法を行っている。今度統合される新しい学校では、弾力的に使えるオープンスペースも設置する。これらの施設の活用を含め、複数教員による指導の効果や問題点を分析し、今後十分研究したい。

●会派名が一部変わりました



(仮称) スポーツ健康センター建設予定地



なかよく元気に

12月1日
地域環境文教委員会
(仮称)スポーツ健康センターの建設について報告

12月2日
厚生保健委員会
東京都保育所運営費補助制度等に関する陳情は継続審査に

請願 三十人学級の実現に関する請願——「学級編制の弾力的運用などを内容とする中教審答申が出されたが、30人学級を実現するにしても解決しなければならぬ様々な問題があり、文部省における検討を注意深く見守りながら、引き続き検討したい。」などの意見が出され、閉会中も継続審査するものとした。

報告 (仮称) スポーツ健康センターの建設について——(仮称)スポーツ健康センターの計画変更及び今後のスケジュール等について報告があった。

報告 学校給食調理業務における不適正処理について——給食調理受託会社の不正行為に伴う事実経過及びその後の対応策について報告があった。

陳情 東京都保育所運営費補助制度等に関する陳情——「東京都では、研究会の設立や様々な団体からの意見聴取を行っているようであり、早急に結論を得るには難しい面もあるため、推移を見守り検討したい。」などの意見が出され、閉会中も継続審査するものとした。

報告 「延長保育」の自主事業化に伴う対応について——児童福祉法の改正による見直しにより、延長保育制度は自主事業化することとされた。このため、これまで入園及び延長保育については、同時に区へ申込みを行うこととしていたが、11年度からは、入園発表後に、入園が決定した保育園に延長保育の申込みを行うこととした旨の報告があった。

会派名が一部 変わりました

墨田区議会公明は11月7日付けで「墨田区議会公明党」に、墨田区議会区民クラブは12月9日付けで「墨田区議会民主クラブ」に会派名が変わりました。

現在の会派等の構成と会派の代

- 表者(幹事長)は次のとおりです。
- ・墨田区議会自由民主党 (18名) 木内 清
- ・墨田区議会公明党 (7名) 槐 勲
- ・日本共産党墨田区議会議員団 (5名) 高柳 東彦
- ・墨田区議会民主クラブ (3名) 大和久常雄
- ・無所属 (1名)

みなさんの声

「請願・陳情の
審査結果」

今定例会では、陳情5件のほか、平成10年第3回定例会で継続審査となった請願1件について所管の委員会で審査し、最終日の本会議で次のとおり決定いたしました。

採択したもの

▽自然食品の使用促進に関する陳情
「趣旨に沿い難い」

▽社会保険庁行政に関する陳情
「趣旨に沿い難い」

▽継続審査したもの
「趣旨に沿い難い」

▽三十人学級の実現に関する請願

不採択したもの

▽北朝鮮への食料支援及び国交樹立反対等に関する陳情
「趣旨に沿い難い」

▽情報公開法の早期制定と政府案の修正に関する陳情

隅田川花火大会に対する補助金継続を要望

知事査定により継続決定

12月2日、墨田区議会議員と台東区議会議員は、花火大会関係4区の議長連名による隅田川花火大会の補助金継続の要望書を都知事及び都議会議員に手渡し、補助金の継続を強く要望しました。

この要望活動が行われたのは、東京都が財政危機を理由に、来年

度予算案で、隅田川花火大会等のイベント開催に関する補助金削減を見直し対象としていたためです。その後に行われた来年度予算の知事査定で、「江戸時代から続く伝統文化であり、地域活性化にもつながる」との理由から、今年度並みの予算計上が決定されました。

東京都が区長会に対し、清掃事業の特別区移管後の運営形態等について、①一般廃棄物の収集・運搬は平成12年4月から各特別区が実施する。②可燃ごみの中間処理は移管後平成17年度までは特別区の共同処理とする。③都清掃局職員の身分については、平成17年度までの6年間は都の派遣職員とし、その後は区職員に切り替える。——などの提案を行った旨、理事者から報告があり、質疑応答、意見交換を行いました。

隅田川花火大会に対する補助金継続の要望書(要旨)

隅田川花火大会は、「両国の川開き花火」を継承し、昭和53年から復活した歴史と伝統のある行事であります。この間、東京都を中心に関係区及び住民代表が実行委員会を組織して実施してまいりました。本年も多くの人が出があり、その彩りと音の競演を満喫している姿に、隅田川花火大会が、皆さんの心の中に定着した感を改めて強く感じました。さて、来年の大会の実行するに当たり、既に準備をしているところでありますが、先般、東京都におけるイベントの開催に関する経費執行を停止するとの報告を受け、驚愕しました。厳しい財政状況を考えれば、隅田川花火大会の補助金について、予算措置が見送られる事態も想定されます。しかしながら、隅田川花火大会は、下町文化の象徴であり、90万人以上の皆さんに憩いと潤いを与える、今では東京を代表する花火大会として親しまれております。厳しい財政状況とは存じますが、「花火大会」継続の願いと文化としての花火大会の意義を十分御理解いただき、従来どおりの予算措置を強く要望いたします。東京都知事・東京都議会議長 あて

自治制度改革特別委員会を開く (12月24日)

その後、都は、自治省に係る政令を制定するよう要請しました。

清掃工場建設対策特別委員会を開く (12月25日)

平成10年2月から本格稼働を開始した墨田清掃工場の操業状況について、現在までのごみの搬入や灰搬出の状況、焼却炉の稼働状況及び年末年始の作業計画について理事者から報告を受けた後、質疑応答、意見交換を行いました。

交通対策特別委員会を開く (12月24日)

地下鉄11号線の水天宮前―押上間の開業時期が、地下埋設物の移設工事や軟弱地盤などの影響により、当初の12年度から15年度に3年延期されるとの説明を営団職員及び理事者から受けた後、質疑応答、意見交換を行いました。その後、区議会は営団に対し、早期開業を求める要望書を提出しました。

地下鉄建設促進を求め住民決起大会開かれる

11月6日、地下鉄8号線(有楽町線)・11号線(半蔵門線)の建設促進を求める住民決起大会が、墨田区・江東区・葛飾区・松戸市の合同により、ティアラこうとうで開かれました。大会では、①運輸省は、地下鉄8号線の事業を速やかに免許すること。②営団は、地下鉄11号線押上以北を速やかに免許申請すること。③国及び営団は、押上までの事業を早期に完成させること。④国は、大都市鉄道整備についての財源の充実を図ること。——を関係機関に要請することを全会一致で決議しました。

定例会で決まった議案

今回の定例会で決定した議案は以下のとおりです。

●区長提出議案

- 〈決算〉
- ・平成9年度墨田区一般会計歳入歳出決算
- ・平成9年度墨田区国民健康保険特別会計歳入歳出決算
- ・平成9年度墨田区老人保健医療特別会計歳入歳出決算
- ・平成9年度墨田区用地特別会計歳入歳出決算

〈予算〉

- ・平成10年度墨田区一般会計補正予算

〈条例〉

- ・職員の給与に関する条例の一部を改正する条例
- ・職員の特殊勤務手当に関する条例
- ・墨田区民住宅条例の一部を改正する条例
- ・墨田区シルバーピア条例の一部を改正する条例
- ・墨田区コミュニティ住宅条例の一部を改正する条例
- ・墨田区公衆便所に関する条例の一部を改正する条例

●議員提出議案

- ・介護保険制度に関する意見書
- ・乳幼児医療費助成制度に関する意見書

議	会	用	語
の			
基			
礎			
知			
識			

会派

議会内において、政党が同じであったり政治上の主義や政策が同じ議員が集まり、政治活動を行うことを目的として結成されたグループを「会派」と呼んでいます。政党が議会外の政治(政策)集

団であるのに対し、会派は議会内における政治(政策)集団といえます。会派を結成したとき、会派の名称を変更したときなどは、会派の代表者が議長に届け出ます。議員控室は、会派ごとに割り振られ、提案された議案などに対する賛否は、通常、会派ごとに結論が出されます。各会派間の連絡調整を図り、議会の円滑な運営を期することを目的に、各派交渉会が置かれ、活用されています。墨田区議会には、3面記事のとおり、現在4つの会派が結成されています。

「すてきな写真大募集」

区議会だより1面の写真を募集しています。採用させていただいた方には謝礼として1万円相当の図書券をお贈りします。**応募要領**
◎規格・新春号はカラー、他の号は白黒プリント。編集上トリミングすることもあります。◎内容・区内の風景・人物等。人物が特定できる場合は、本人の了承を得てください。◎記載内容・住所・氏名・TEL・撮影月日・作品名及びその説明◎郵送先・〒130-8640墨田区吾妻橋一丁目23番20号 墨田区議会事務局調査係あて

編集後記

区議会事務局から

新しい年を迎え、皆さんいかがお過ごしでしょうか。今年はずき年。「飛躍」の年にしたいものです。今年も、区議会の活動をお知らせするため、分かりやすい紙面づくりに一層努力してまいります。区議会事務局調査係

☎5608-6352

次の定例会は2月に開かれます。